

2025年度

北海道グローバル外語専門学校

韓国語コミュニケーション学科

授業科目 (科目ID)	韓国語文法・語彙 I		担当教員 (実務経験)	鄭斗鎬 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>		
対象年次・学期	1年	前期	必修・選択区分	必修	単位数	4単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	30回	時間数	60時間
授業目的	韓国語習得の基礎となる語彙、文法を学習する。日常生活で使用する平易な文でコミュニケーションができるレベルから、韓国の大学に編入を見据えた高度の語学力を目指す。					
到達目標						
テキスト・ 参考図書等	ランス韓国語					
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準			
	試験	50%				
	レポート	%				
	小テスト	10%				
	提出物	20%				
	その他	20%				
履修上の 留意事項						
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容			
	1	オリエンテーション				
	2	第1課	国籍・職業			
	3	第2課	教室・事務室の物			
	4	第3課①	位置			
	5	第3課②	場所			
	6	第4課①	一般動詞			
	7	第4課②	曜日・基本形容詞			
	8	第5課①	漢字語数字・時間①			
	9	第5課②	固有語数字・日付			
	10	第6課①	単位名詞			
	11	第6課②	韓国のお金			
	12	第7課①	交通手段①			
	13	第7課②	交通手段②			
	14	第8課①	週末活動			
	15	第8課②	時間②			
16	第9課①	約束				

17	第9課②	約束の拒絶
18	第10課①	移動動詞
19	第10課②	道路
20	第11課①	食べ物
21	第11課②	味
22	第12課①	趣味
23	第12課②	雲堂・楽器
24	第13条①	プレゼント
25	第13課②	パーティー
26	第14課①	天気
27	第14課②	季節
28	第15課	旅行
29	第16課	公共場所
30	前期まとめ	

2025年度

北海道グローバル外語専門学校

韓国語コミュニケーション学科

授業科目 (科目ID)	韓国語文法・語彙Ⅱ		担当教員 (実務経験)	鄭斗鎬 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>		
対象年次・学期	1年	後期	必修・選択区分	必修	単位数	4単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	30回	時間数	60時間
授業目的	韓国語習得の基礎となる語彙、文法を学習する。日常生活で使用する平易な文でコミュニケーションができるレベルから、韓国の大学に編入を見据えた高度の語学力を目指す。					
到達目標						
テキスト・ 参考図書等	ランス韓国語2					
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準			
	試験	50%				
	レポート	%				
	小テスト	10%				
	提出物	20%				
	その他	20%				
履修上の 留意事項						
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容			
	1	オリエンテーション				
	2	第1課	学校の生活			
	3	第2課	服・色・着脱動詞			
	4	第3課①	旅行①			
	5	第3課②	旅行②			
	6	第4課①	経験			
	7	第4課②	期間			
	8	第5課①	外見			
	9	第5課②	正確			
	10	第6課①	安否			
	11	第6課②	近況			
	12	第7課①	気分			
	13	第7課②	感情			
	14	第8課①	注文と宅配			
	15	第8課②	数量名詞②			
16	第9課①	健康				

17	第9課②	病気
18	第10課①	頼みの理由
19	第10課②	頼みの理由
20	第11課①	家
21	第11課②	間取り
22	第12課①	韓国の生活①
23	第12課②	韓国の生活②
24	第13課①	家族
25	第13課②	敬語
26	第14課①	銀行
27	第14課②	郵便局
28	第15課①	計画
29	第15課②	決心
30	第16課	お祝い・記念日

2025年度

北海道グローバル外語専門学校

韓国語コミュニケーション学科

授業科目 (科目ID)	韓国語文法・語彙Ⅲ		担当教員 (実務経験)	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	
対象年次・学期	2年	前期	必修・選択区分	必修	単位数 4単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	30回	時間数 60時間
授業目的	韓国語習得の基礎となる語彙、文法を学習する。日常生活で使用する平易な文でコミュニケーションができるレベルから、韓国の大学に編入を見据えた高度の語学力を目指す。				
到達目標					
テキスト・ 参考図書等	できる韓国語中級Ⅰ				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	50%			
	レポート	%			
	小テスト	10%			
	提出物	20%			
	その他	20%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	オリエンテーション			
	2	第1課	紹介		
	3	第2課	道案内		
	4	復習	1課・2課		
	5	第3課	旅行		
	6	第4課	ショッピング		
	7	復習	3課・4課		
	8	第5課	趣味		
	9	第6課	半末		
	10	復習	5課・6課		
	11	第7課	配信		
	12	第8課	流行		
	13	復習	7課・8課		
	14	第9課	プレゼント		
15	第10課	記事			

16	復習	9課・10課
17	第11課	音
18	第12課	料理
19	復習	11課・12課
20	第13課	健康
21	第14課	外見と性格
22	復習	13課・14課
23	第15課	習慣
24	第16課	礼節
25	第17課	記述
26	復習	15課・16課・17課
27	第18課	相談
28	第19課	生活の中の文化
29	第20課	文学
30	復習	18課・19課・20課

2025年度

北海道グローバル外語専門学校

韓国語コミュニケーション学科

授業科目 (科目ID)	韓国語文法・語彙Ⅳ		担当教員 (実務経験)	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	
対象年次・学期	2年	後期	必修・選択区分	必修	単位数 4単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	30回	時間数 60時間
授業目的	韓国語習得の基礎となる語彙、文法を学習する。日常生活で使用する平易な文でコミュニケーションができレバルるから、韓国の大学に編入を見据えた高度の語学力を目指す。				
到達目標					
テキスト・ 参考図書等	実用韓国語文法 中級				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	50%			
	レポート	%			
	小テスト	10%			
	提出物	20%			
	その他	20%			
履修上の 留意事項					
履修主題・	回数	履修主題	履修内容		
	1	オリエンテーション			
	2	第1課	推量・予想		
	3	第2課	対照表現		
	4	第3課	記述体		
	5	第4課	理由		
	6	第5課	引用表現		
	7	第6課	決意		
	8	まとめ復習	1課～6課		
	9	第7課	アドバイス		
	10	第8課	回想表現		
	11	第9課	受身表現		
	12	第10課	使役表現		
	13	第11課	条件		
	14	第12課	追加		
15	まとめ復習	7課～12課			

履修内容	16	第13課	途中
	17	第14課	程度
	18	第15課	選択
	19	第16課	時系列
	20	第17課	発見と結果
	21	第18課	状態
	22	第19課	性質・属性
	23	まとめ復習	13課～19課
	24	第20課	強調
	25	第21課	目的
	26	第22課	完了
	27	第23課	無駄なことの表現
	28	第24課	仮定状況
	29	第25課	後悔
	30	第26課	習慣と態度
31	まとめ復習	20課～26課	

授業科目 (科目ID)	韓国語読解 I		担当教員 (実務経験)	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	
対象年次・学期	1年	通年	必修・選択区分	必修	単位数 4単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	30回	時間数 60時間
授業目的	ハンゲルの正確な読み方を学び、韓国語の文章を読み解く力を養う。日常生活における韓国語から、専門的な文章に至るまで、ハンゲルで書かれた文章の内容を理解できることを目指す。				
到達目標					
テキスト・参考図書等	韓国能力試験TOPIK1・2級 初級読解対策(語研)				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	50%			
	レポート	%			
	小テスト	10%			
	提出物	20%			
	その他	20%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	オリエンテーション			
	2	読解のための復習(助詞をマスター)①			
	3	読解のための復習(助詞をマスター)②			
	4	読解のための復習(助詞をマスター)③			
	5	読解のための復習(助詞をマスター)④			
	6	読解のための復習(助詞をマスター)⑤			
	7	読解のための復習(助詞をマスター)⑥			
	8	読解のための復習(文法をマスター)①			
	9	読解のための復習(文法をマスター)②			
	10	読解のための復習(文法をマスター)③			
	11	読解のための復習(文法をマスター)④			
	12	読解のための復習(文法をマスター)⑤			
	13	読解のための復習(文法をマスター)⑥			
	14	読解のための復習(文法をマスター)⑦			
15	読解のための復習(文法をマスター)⑧				

16	読解のための復習(文法をマスター)⑨	
17	読解のための復習(文法をマスター)⑩	
18	読解のための復習(文法をマスター)⑪	
19	読解のための復習(文法をマスター)⑫	
20	読解のための復習(文法をマスター)⑬	
21	読解のための復習(文法をマスター)⑭	
22	読解のための復習(文法をマスター)⑮	
23	読解のための復習(文法をマスター)⑯	
24	読解のための復習(文法をマスター)⑰	
25	読解のための復習(文法をマスター)⑱	
26	読解のための復習(文法をマスター)⑲	
27	読解のための復習(文法をマスター)⑳	
28	読解のための復習(文法をマスター)㉑	
29	読解のための復習(文法をマスター)㉒	
30	動詞と形容詞の活用まとめ	

授業科目 (科目ID)	韓国語読解Ⅱ		担当教員 (実務経験)	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	
対象年次・学期	2年	通年	必修・選択区分	必修	単位数 4単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	30回	時間数 60時間
授業目的	ハンゲルの正確な読み方を学び、韓国語の文章を読み解く力を養う。日常生活における韓国語から、専門的な文章に至るまで、ハンゲルで書かれた文章の内容を理解できることを目指す。				
到達目標					
テキスト・参考図書等	韓国語読解ポイント100 初級から中級編				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	50%			
	レポート	%			
	小テスト	10%			
	提出物	20%			
	その他	20%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	LESSON1【格式丁寧体現在】	格式丁寧体 格式丁寧体現在 指定詞		
	2	LESSON1	転成 並列の語尾 助数詞		
	3	ポイント整理	ポイント整理 練習問題		
	4	LESSON2【格式非丁寧体】	格式非丁寧体 格式非丁寧体現在 逆接・譲歩の語尾		
	5	LESSON2	様態・目的の語尾 助詞		
	6	ポイント整理	ポイント整理 練習問題		
	7	LESSON3【過去形、尊敬補助語幹】	格式丁寧体過去 格式非丁寧体過去		
	8	LESSON3	尊敬補助語幹 過去形の原型への戻し方 課程語尾		
	9	ポイント整理	ポイント整理 練習問題		
	10	LESSON4【否定】	体言の否定 用言の否定		
	11	LESSON4	完了と様態 拡張構文		
	12	ポイント整理	ポイント整理 練習問題		
	13	LESSON5【現在連体形と過去連体形、連用形】	連体形 動詞・存在詞の過去連体形と形容詞の現在連体形		
	14	LESSON5	動詞の階層連体形と形容詞・存在詞・指定詞の過去連体形 連用形		
15	ポイント整理	ポイント整理 練習問題			

16	LESSON6【未来連体形】	未来連体形 未来連体形による拡張構文
17	LESSON6	未来連体形を原形に戻す 連用形による拡張構文①
18	ポイント整理	ポイント整理 練習問題
19	LESSON7【未来】	未来時制補助語幹 同時・逆接の語尾
20	LESSON7	連用形による拡張構文②
21	ポイント整理	ポイント整理 練習問題
22	LESSON8【各種語尾】	前置き・逆接の語尾 意図と当然の語尾 目的の語尾
23	LESSON8	理由と確定条件の語尾 助詞 疑問視の不定用法
24	ポイント整理	ポイント整理 練習問題
25	LESSON9【変則用言】	変則用言のまとめ
26	LESSON9	連体形による拡張構文①
27	ポイント整理	ポイント整理 練習問題
28	LESSON10【引用文】	引用文とは 終結語尾
29	LESSON10	連体形による拡張構文②
30	ポイント整理	ポイント整理 練習問題

2025年度

北海道グローバル外語専門学校

韓国語コミュニケーション学科

授業科目 (科目ID)	韓国語コミュニケーション I		担当教員 (実務経験)	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	
対象年次・学期	1年	前期	必修・選択区分	必修	単位数 4単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	30回	時間数 60時間
授業目的	学校や家庭内など、日常生活に対応できる韓国語の会話力を身に付ける。				
到達目標					
テキスト・ 参考図書等	できる韓国語 初級 I・II 会話トレーニング				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	%			
	レポート	%			
	小テスト	40%			
	提出物	30%			
	その他	30%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	オリエンテーション LESSON1-①	初対面での挨拶1		
	2	LESSON1-②	初対面での挨拶2		
	3	LESSON2-①	質疑応答1		
	4	LESSON2-②	質疑応答2		
	5	LESSON3-①	質疑応答1		
	6	LESSON3-②	質疑応答2		
	7	LESSON4-①	質疑応答1		
	8	LESSON4-②	質疑応答2		
	9	LESSON5-①	異なる情報を埋め合う1		
	10	LESSON5-②	異なる情報を埋め合う2		
	11	LESSON6-①	インタビュー1		
	12	LESSON6-②	インタビュー2		
	13	LESSON7-①	インタビュー1		
	14	LESSON7-②	インタビュー2		
15	LESSON8-①	異なる情報を埋め合う1(漢語数詞)			

16	LESSON8-②	異なる情報を埋め合う2(漢語数詞)
17	LESSON9-①	インタビュー1
18	LESSON9-②	インタビュー2
19	LESSON10-①	異なる情報を埋め合う1(固有語数詞)
20	LESSON10-②	異なる情報を埋め合う2(固有語数詞)
21	LESSON11-①	インタビュー1
22	LESSON11-②	インタビュー2
23	LESSON12-①	質疑応答1
24	LESSON12-②	質疑応答2
25	LESSON13-①	インタビュー1
26	LESSON13-②	インタビュー2
27	LESSON14-①	文作りゲーム1
28	LESSON14-②	文作りゲーム2
29	LESSON15-①	インタビュー1
30	LESSON15-②	インタビュー2

2025年度

北海道グローバル外語専門学校

韓国語コミュニケーション学科

授業科目 (科目ID)	韓国語コミュニケーションⅡ		担当教員 (実務経験)	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	
対象年次・学期	1年	後期	必修・選択区分	必修	単位数 4単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	30回	時間数 60時間
授業目的	学校や家庭内など、日常生活に対応できる韓国語の会話力を身に付ける。				
到達目標					
テキスト・ 参考図書等	できる韓国語 初級Ⅰ・Ⅱ 会話トレーニング				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	%			
	レポート	%			
	小テスト	40%			
	提出物	30%			
	その他	30%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	LESSON18-①	ロールプレイ1		
	2	LESSON18-②	ロールプレイ2		
	3	LESSON19-①	文作りゲーム1		
	4	LESSON19-②	文作りゲーム2		
	5	LESSON20	自己紹介		
	6	LESSON21	インタビュー		
	7	LESSON22-①	質疑応答1(動詞の連体形)		
	8	LESSON22-②	質疑応答2(動詞の連体形)		
	9	LESSON23-①	広告文作成1(形容詞・動詞の連体形)		
	10	LESSON23-②	広告文作成2(形容詞・動詞の連体形)		
	11	LESSON24-①	台詞作り1		
	12	LESSON24-②	台詞作り2		
	13	LESSON25	文作りゲーム		
	14	LESSON26	ロールプレイ		
15	LESSON27	ビンゴゲーム(不規則活用)			

16	LESSON28	台詞作り
17	LESSON29-①	レポート1
18	LESSON29-②	レポート2
19	LESSON30	文作りゲーム
20	LESSON31	インタビュー
21	LESSON32	自己紹介
22	LESSON33・34-①	意見交換1
23	LESSON33・34-②	意見交換2
24	LESSON35・36-①	ロールプレイ1
25	LESSON35・36-②	ロールプレイ2
26	LESSON37	文作りゲーム
27	LESSON38	異なる情報を埋め合う(平叙分の間接話法)
28	LESSON39	文作りゲーム(間接話法全体)
29	LESSON40-①	自己紹介1
30	LESSON40-②	自己紹介2

2025年度

北海道グローバル外語専門学校

韓国語コミュニケーション学科

授業科目 (科目ID)	韓国語コミュニケーションⅢ		担当教員 (実務経験)	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	
対象年次・学期	2年	前期	必修・選択区分	必修	単位数 4単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	30回	時間数 60時間
授業目的	学校や家庭内など、日常生活に対応できる韓国語の会話力を身に付ける。				
到達目標					
テキスト・ 参考図書等	キャンパス韓国語第2版 コミュニケーション韓国語 聞いて話そうⅠ 新装版会話から学ぶ韓国語の文末表現				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	%			
	レポート	%			
	小テスト	40%			
	提出物	30%			
	その他	30%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	LESSON1(プレゼント)	文法確認(語彙と表現) 疑問視・感嘆表現		
	2	LESSON1(プレゼント)	会話練習		
	3	LESSON2(謝罪)	文法確認(発音のルール) 鼻音化		
	4	LESSON2(謝罪)	会話練習		
	5	LESSON3(自己紹介)	文法確認(語彙と表現) 一人称代名詞		
	6	LESSON3(自己紹介)	会話練習		
	7	LESSON4(日付)	文法確認(発音のルール) 激音化		
	8	LESSON4(日付)	会話練習		
	9	LESSON5(所属と学年)	文法確認(種類を訪ねる疑問詞)		
	10	LESSON5(所属と学年)	会話練習		
	11	LESSON6(サークル)	文法確認(好みの表現)		
	12	LESSON6(サークル)	会話練習		
	13	LESSON7(持ち主)	文法確認(所有・所属表現)		
	14	LESSON7(持ち主)	会話練習		
15	LESSON8(存在)	文法確認(丁寧形・存在表現)			

16	LESSON8(存在)	会話練習
17	LESSON9(年齢)	文法確認(発見・気づき表現)
18	LESSON9(年齢)	会話練習
19	LESSON10(関心と好きなもの)	文法確認(流音化・並列の接続詞)
20	LESSON10(関心と好きなもの)	会話練習
21	LESSON11(日常のおこない)	文法確認(否定表現・逆接の接続語尾)
22	LESSON11(日常のおこない)	会話練習
23	LESSON12(過去のできごと)	文法確認(過去形)
24	LESSON12(過去のできごと)	会話練習
25	LESSON13(予定)	文法確認(予定・つもり表現)
26	LESSON13(予定)	会話練習
27	コラム1	韓国の記念日
28	コラム2	韓国のケータイ文化
29	コラム3	数え年と満年齢 年齢の尋ね方
30	まとめ	

2025年度

北海道グローバル外語専門学校

韓国語コミュニケーション学科

授業科目 (科目ID)	韓国語コミュニケーションⅣ		担当教員 (実務経験)	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	
対象年次・学期	2年	後期	必修・選択区分	必修	単位数 4単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	30回	時間数 60時間
授業目的	学校や家庭内など、日常生活に対応できる韓国語の会話力を身に付ける。				
到達目標					
テキスト・ 参考図書等	キャンパス韓国語第2版 コミュニケーション韓国語 聞いて話そうⅡ 新装版会話から学ぶ韓国語の文末表現				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	%			
	レポート	%			
	小テスト	40%			
	提出物	30%			
	その他	30%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	LESSON1(韓国到着)	文法確認(方向の助詞/勤めの文末表現・名詞文の尊敬形・方法提示表現)		
	2	LESSON1(韓国到着)	会話練習		
	3	LESSON2(両替)	文法確認(意志・推察・謙讓表現/依頼表現・希望前提表現)		
	4	LESSON2(両替)	会話練習		
	5	実践演習1	交流準備		
	6	実践演習2	オンライン交流		
	7	LESSON3(道を尋ねる)	文法確認(動詞・存在詞・形容詞の現在連体形語尾 条件の接続語尾)		
	8	LESSON3(道を尋ねる)	会話練習		
	9	LESSON4(ホテルチェックイン)	文法確認(羅列の助詞/可能・不可能表現 原因・理由の接続語尾)		
	10	LESSON4(ホテルチェックイン)	会話練習		
	11	LESSON5(フロントへの問い合わせ)	文法確認(義務表現・状態表現) 会話練習		
	12	LESSON6(約束)	文法確認(引用表現/提案の文末表現・友だち言葉)		
	13	LESSON6(約束)	会話練習		
	14	LESSON7(紹介)	文法確認(同党の表現/変則用言・不可能の副詞・気づき感心の文末表現)		
15	LESSON7(紹介)	会話練習			

16	実践演習3	交流準備
17	実践演習4	オンライン交流
18	LESSON8(食事の誘い)	文法確認(未完了表現/用言の尊敬+過去・否定表現)
19	LESSON8(食事の誘い)	会話練習
20	LESSON9(食堂で)	文法確認(形容詞の動詞修飾形語尾・納得の文末語尾)
21	LESSON9(食堂で)	会話練習
22	LESSON10(カラオケ)	文法確認(消極的零時の助詞・得意不得意の表現/経験表現)
23	LESSON10(カラオケ)	会話練習
24	LESSON11(買い物)	文法確認(値段の助詞/許可表現・禁止表現・制止表現)
25	LESSON11(買い物)	会話練習
26	LESSON12(見通し)	文法表現(進行表現・因果関係明示表現・推測表現)
27	LESSON12(見通し)	会話練習
28	スピーチ練習	
29	スピーチ練習	
30	スピーチ発表	

2025年度

北海道グローバル外語専門学校

韓国語コミュニケーション学科

授業科目 (科目ID)	韓国語ヒアリング I		担当教員 (実務経験)	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	
対象年次・学期	1年	通年	必修・選択区分	必修	単位数 4単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	30回	時間数 60時間
授業目的	韓国語の発話内容を正確に聞き取る聴解力を異に付ける				
到達目標					
テキスト・ 参考図書等	韓国語リスニングトレーニング、韓国語能力試験(TOPIK1・2級)初級聞き取り対策、できる韓国語初級リスニング				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	60%			
	レポート	%			
	小テスト	20%			
	提出物	%			
	その他	20%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	オリエンテーション			
	2	耳トレ1	へヨ体の活用に音で慣れよう!		
	3	耳トレ2	이그저を聞き取れるようにしよう!!		
	4	耳トレ3	이그저を聞き取れるようにしよう!2		
	5	耳トレ(テーマ別)1・2	韓国語学習 家族ときょうだい		
	6	耳トレ4	반갑다, 반가워요のㅂ変則に音で慣れよう!		
	7	耳トレ5	걷다, 걸어요のㄷ変則に音で慣れよう!		
	8	耳トレ6	짓다, 지어요のㅈ変則に音で慣れよう!		
	9	耳トレ(テーマ別)3・4	旅行、観光地 食べ物		
	10	耳トレ7	다르다, 달라요のㄹ変則に音で慣れよう!		
	11	耳トレ8	동그랗다, 동그래요のㅇ変則に音で慣れよう!		
	12	耳トレ9	現在連体形に音で慣れよう!		
	13	耳トレ(テーマ別)5・6	病気、病院 天気、気温		
	14	実践攻略練習1・2・3	TOEICリスニングパターン1・2・3		
15	復習 小テスト	小テスト			

16	耳トレ10	形容詞の連体形と動詞の過去連体形に音で慣れよう!
17	耳トレ11	動詞の未来連体形に音で慣れよう!
18	耳トレ(テーマ別)7	仕事
19	実践攻略練習4・5	TOEICリスニングパターン4・5
20	耳トレ12	数の聞き取りに強くなろう!
21	耳トレ13	間接話法の聞き取りに強くなろう!1(平叙文、疑問文)
22	耳トレ(テーマ別)8	性格、外見
23	実践攻略練習6・7・8	TOEICリスニングパターン6・7・8
24	耳トレ14	間接話法の聞き取りに強くなろう!2(命令文、勧誘文、依頼文)
25	耳トレ15	보여요, 잡혀요の被動表現に音で慣れよう!
26	耳トレ16	웃겨요, 살려 주세요の使動表現に音で慣れよう!
27	実践攻略練習9・10	TOEICリスニングパターン9・10
28	実践問題1	模擬演習
29	実践問題2	模擬演習
30	実践問題3	模擬演習

2025年度

北海道グローバル外語専門学校

韓国語コミュニケーション学科

授業科目 (科目ID)	韓国語ヒアリングⅡ		担当教員 (実務経験)	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	
対象年次・学期	2年	通年	必修・選択区分	必修	単位数 4単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	30回	時間数 60時間
授業目的	韓国語の発話内容を正確に聞き取る聴解力を異に付ける				
到達目標	改定版 耳が喜ぶ韓国語 耳が喜ぶ韓国語リスニング体得トレーニング				
テキスト・ 参考図書等					
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	60%			
	レポート	%			
	小テスト	20%			
	提出物	%			
	その他	20%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	オリエンテーション			
	2	リスニング練習1	耳慣らし練習01～03 強化練習01		
	3	リスニング練習2	耳慣らし練習04～06 強化練習02		
	4	ステップアップ1	ステップアップ練習01・02		
	5	リスニング練習3	耳慣らし練習07～09 強化練習03		
	6	リスニング練習4	耳慣らし練習10～12 強化練習04		
	7	ステップアップ2	ステップアップ練習03・04		
	8	リスニング練習5	耳慣らし練習13～15 強化練習05		
	9	リスニング練習6	耳慣らし練習16～18 強化練習06		
	10	ステップアップ3	ステップアップ練習05・06		
	11	リスニング練習7	耳慣らし練習16～18 強化練習07		
	12	リスニング練習8	耳慣らし練習19～21 強化練習08		
	13	ステップアップ4	ステップアップ練習07・08		
	14	リスニング練習9	耳慣らし練習22～25 強化練習09		
15	復習 小テスト	小テスト			

16	リスニング練習10	耳慣らし練習26~28 強化練習10
17	リスニング練習11	耳慣らし練習29~31 強化練習11
18	ステップアップ5	ステップアップ練習09・10
19	リスニング練習12	耳慣らし練習32~34 強化練習12
20	リスニング練習13	耳慣らし練習35~37 強化練習13
21	ステップアップ6	ステップアップ練習11・12
22	リスニング練習14	耳慣らし練習38~40 強化練習14
23	リスニング練習15	耳慣らし練習41~43 強化練習15
24	ステップアップ7	ステップアップ練習13・14
25	リスニング練習16	耳慣らし練習44~46 強化練習16
26	リスニング練習17	耳慣らし練習47~50 強化練習17
27	ステップアップ7	ステップアップ練習15・16
28	ステップアップ8	強化練習18・19・20 ステップアップ練習17
29	ステップアップ9	ステップアップ練習18・19・20
30	実践練習	

2025年度

北海道グローバル外語専門学校

韓国語コミュニケーション学科

授業科目 (科目ID)	韓国語ライティング I		担当教員 (実務経験)	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	
対象年次・学期	1年	通年	必修・選択区分	必修	単位数 4単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	30回	時間数 60時間
授業目的	ハングル表記が正しくでき、日常的な事柄や自分の意見などを作成し、書き上げる力を身に付ける。				
到達目標					
テキスト・ 参考図書等					
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	%			
	レポート	%			
	小テスト	%			
	提出物	50%			
	その他	50%			
履修上の 留意事項	できる韓国語初級 I ワークブック 韓国語ライティングマスター				
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	オリエンテーション			
	2	基礎練習1	ハングルを書いてみよう		
	3	基礎練習2	第1課・2課		
	4	基礎練習3	第3課・4課		
	5	基礎練習4	第5課・6課		
	6	基礎練習5	第7課・8課		
	7	基礎練習6	第9課・10課		
	8	基礎練習7	第11課・12課		
	9	基礎練習8	第13課・14課		
	10	基礎練習9	第15課・16課		
	11	基礎練習10	第17課		
	12	基礎練習11	第18課		
	13	基礎練習12	第19課		
	14	基礎練習13	第20課		
15	前期まとめ				

16	イントロダクション1	書き言葉と話し言葉 「です・ます」体と「だ・である」体 尊敬文体
17	イントロダクション2	助詞 変則用言 連体形 間接話法 間違いやすい表現
18	Part1	第1課
19	Part1	第2課
20	Part1	第3課
21	Part1	第4課
22	Part1	第5課
23	Part1	第6課
24	Part1	第7課
25	Part2	第1課
26	Part2	第2課
27	Part2	第3課
28	Part2	第4課
29	Part2	第5課
30	Part2	第6課

2025年度

北海道グローバル外語専門学校

韓国語コミュニケーション学科

授業科目 (科目ID)	韓国語ライティングⅡ		担当教員 (実務経験)	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	
対象年次・学期	2年	通年	必修・選択区分	必修	単位数 4単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	30回	時間数 60時間
授業目的	ハングル表記が正しくでき、日常的な事柄や自分の意見などを作成し、書き上げる力を身に付ける。				
到達目標					
テキスト・ 参考図書等	韓国語ライティングマスター 口を鍛える韓国語作文 語尾習得メソッド中級編				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	%			
	レポート	%			
	小テスト	%			
	提出物	50%			
	その他	50%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	オリエンテーション			
	2	基礎練習1	課題発表		
	3	基礎練習2	第1課・2課		
	4	基礎練習3	第3課・4課		
	5	基礎練習4	第5課・6課		
	6	基礎練習5	第7課・8課		
	7	基礎練習6	第9課・10課		
	8	基礎練習7	第11課・12課		
	9	基礎練習8	第13課・14課		
	10	基礎練習9	第15課・16課		
	11	基礎練習10	第17課		
	12	基礎練習11	第18課		
	13	基礎練習12	第19課		
	14	基礎練習13	第20課		
15	前期まとめ				

16	Part1	1~8
17	Part1	9~16
18	Part1	17~24
19	Part1	25~31
20	Part2	32~34
21	Part2	35~37
22	Part2	38~40
23	Part2	41~43
24	Part2	44~47
25	Part3	48~51
26	Part3	52~55
27	Part3	56~59
28	Part3	60~63
29	Part3	64~67
30	Part4	68~71

2025年度

北海道グローバル外語専門学校

韓国語コミュニケーション学科

授業科目 (科目ID)	TOPIK対策講習 I		担当教員 (実務経験)	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	
対象年次・学期	2年	前期	必修・選択区分	必修	単位数 4単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	30回	時間数 60時間
授業目的	韓国における大学や企業が唯一採択する韓国語資格試験の韓国語能力試験(TOPIC)を受験するための対策を行う。TOPIC II 4級を目指す。				
到達目標					
テキスト・ 参考図書等					
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	%			
	レポート	%			
	小テスト	50%			
	提出物	%			
	その他	50%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	語彙・文法対策①	TOPIK模試を基に語彙を中心に対策を行う		
	2	語彙・文法対策②	TOPIK模試を基に語彙を中心に対策を行う		
	3	聞き取り対策①	TOPIK模試を基に語彙の聞き取りを中心に対策を行う		
	4	聞き取り対策②	TOPIK模試を基に語彙の聞き取りを中心に対策を行う		
	5	読解対策①	TOPIK模試を基に文中の語彙を中心に対策を行う		
	6	読解対策②	TOPIK模試を基に文中の語彙を中心に対策を行う		
	7	語彙・文法対策③	TOPIK模試を基に文型・文法を中心に対策を行う		
	8	語彙・文法対策④	TOPIK模試を基に文型・文法を中心に対策を行う		
	9	聞き取り対策③	TOPIK模試を基に語彙の発音を中心に対策を行う		
	10	聞き取り対策④	TOPIK模試を基に語彙の発音を中心に対策を行う		
	11	読解対策③	TOPIK模試を基に文章表現を中心に対策を行う		
	12	読解対策④	TOPIK模試を基に文章表現を中心に対策を行う		
	13	語彙・文法対策⑤	TOPIK模試を基に文型・文法を中心に対策を行う		
	14	語彙・文法対策⑥	TOPIK模試を基に文型・文法を中心に対策を行う		
15	聞き取り対策⑤	TOPIK模試を基に語彙の発音を中心に対策を行う			

16	聞き取り対策⑥	TOPIK模試を基に語彙の発音を中心に対策を行う
17	読解対策⑤	TOPIK模試を基に慣用表現を中心に対策を行う
18	読解対策⑥	TOPIK模試を基に慣用表現を中心に対策を行う
19	語彙・文法対策⑦	TOPIK模試を基に文型・文法を中心に対策を行う
20	語彙・文法対策⑧	TOPIK模試を基に文型・文法を中心に対策を行う
21	聞き取り対策⑦	TOPIK模試を基に語彙の発音を中心に対策を行う
22	聞き取り対策⑧	TOPIK模試を基に語彙の発音を中心に対策を行う
23	読解対策⑦	TOPIK模試を基にポイントの把握を中心に対策を行う
24	読解対策⑧	TOPIK模試を基にポイントの把握を中心に対策を行う
25	実践模擬試験1	模試
26	模試解答解説1	解説
27	実践模擬試験2	模試
28	模試解答解説2	解説
29	実践模擬試験3	模試
30	模試解答解説3	解説

2025年度

北海道グローバル外語専門学校

韓国語コミュニケーション学科

授業科目 (科目ID)	TOPIK対策講習Ⅱ		担当教員 (実務経験)	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	
対象年次・学期	2年	後期	必修・選択区分	必修	単位数 4単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	30回	時間数 60時間
授業目的	韓国における大学や企業が唯一採択する韓国語資格試験の韓国語能力試験(TOPIC)を受験するための対策を行う。TOPICⅡ4級を目指す。				
到達目標					
テキスト・ 参考図書等					
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	%			
	レポート	%			
	小テスト	50%			
	提出物	%			
	その他	50%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	語彙・文法対策①	TOPIK模試を基に語彙を中心に対策を行う		
	2	語彙・文法対策②	TOPIK模試を基に語彙を中心に対策を行う		
	3	聞き取り対策①	TOPIK模試を基に語彙の聞き取りを中心に対策を行う		
	4	聞き取り対策②	TOPIK模試を基に語彙の聞き取りを中心に対策を行う		
	5	読解対策①	TOPIK模試を基に文中の語彙を中心に対策を行う		
	6	読解対策②	TOPIK模試を基に文中の語彙を中心に対策を行う		
	7	語彙・文法対策③	TOPIK模試を基に文型・文法を中心に対策を行う		
	8	語彙・文法対策④	TOPIK模試を基に文型・文法を中心に対策を行う		
	9	聞き取り対策③	TOPIK模試を基に語彙の発音を中心に対策を行う		
	10	聞き取り対策④	TOPIK模試を基に語彙の発音を中心に対策を行う		
	11	読解対策③	TOPIK模試を基に文章表現を中心に対策を行う		
	12	読解対策④	TOPIK模試を基に文章表現を中心に対策を行う		
	13	語彙・文法対策⑤	TOPIK模試を基に文型・文法を中心に対策を行う		
	14	語彙・文法対策⑥	TOPIK模試を基に文型・文法を中心に対策を行う		
15	聞き取り対策⑤	TOPIK模試を基に語彙の発音を中心に対策を行う			

16	聞き取り対策⑥	TOPIK模試を基に語彙の発音を中心に対策を行う
17	読解対策⑤	TOPIK模試を基に慣用表現を中心に対策を行う
18	読解対策⑥	TOPIK模試を基に慣用表現を中心に対策を行う
19	語彙・文法対策⑦	TOPIK模試を基に文型・文法を中心に対策を行う
20	語彙・文法対策⑧	TOPIK模試を基に文型・文法を中心に対策を行う
21	聞き取り対策⑦	TOPIK模試を基に語彙の発音を中心に対策を行う
22	聞き取り対策⑧	TOPIK模試を基に語彙の発音を中心に対策を行う
23	読解対策⑦	TOPIK模試を基にポイントの把握を中心に対策を行う
24	読解対策⑧	TOPIK模試を基にポイントの把握を中心に対策を行う
25	実践模擬試験1	模試
26	模試解答解説1	解説
27	実践模擬試験2	模試
28	模試解答解説2	解説
29	実践模擬試験3	模試
30	模試解答解説3	解説

2025年度

北海道グローバル外語専門学校

韓国語コミュニケーション学科

授業科目 (科目ID)	英語 I		担当教員 (実務経験)	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	
対象年次・学期	1年	前期	必修・選択区分	必修	単位数 4単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	30回	時間数 60時間
授業目的	英語の単語レベルではなくセンテンスで表現できるよう、基本的な品詞や文型を学び直し、日常の場面に置いて使用する平易な英文を作成できるようになる。				
到達目標					
テキスト・ 参考図書等	高校英文法をひとつひとつわかりやすく。(学研出版)				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	50%			
	レポート	%			
	小テスト	30%			
	提出物	%			
	その他	20%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	オリエンテーション			
	2	基本文型①	第1文型		
	3	基本文型②	第1文型		
	4	基本文型③	第3文型		
	5	基本文型④	第3文型		
	6	基本文型⑤	第4文型		
	7	基本文型⑥	第4文型		
	8	基本文型⑦	第4文型・第3文型		
	9	基本文型⑧	第5文型		
	10	基本文型⑨	第5文型		
	11	1章【基本文型】まとめ	第5文型で自己紹介		
	12	時制①	現在計・過去形		
	13	時制②	未来を表す表現		
	14	時制③	現在完了形・過去完了形・未来完了形		
15	時制④	過去進行形・未来進行形			

16	時制⑤	過去完了進行形・未来完了進行形
17	2章【時制】まとめ	
18	受動態①	受動態
19	受動態②	進行形・完了形の受動態
20	助動詞①	助動詞の意味
21	助動詞②	助動詞のいろいろな表現
22	準動詞①	不定詞の意味
23	準動詞②	不定詞のいろいろな形
24	準動詞③	動名詞
25	準動詞④	分詞・分詞構文
26	仮定法①	仮定法過去
27	仮定法②	仮定法重要表現
28	比較①	原級・比較級を使った表現
29	比較②	最上級を使った表現
30	前期まとめ	

2025年度

北海道グローバル外語専門学校

韓国語コミュニケーション学科

授業科目 (科目ID)	英語Ⅱ		担当教員 (実務経験)	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	
対象年次・学期	1年	後期	必修・選択区分	必修	単位数 4単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	30回	時間数 60時間
授業目的	英語の単語レベルではなくセンテンスで表現できるよう、基本的な品詞や文型を学び直し、日常の場面に置いて使用する平易な英文を作成できるようになる。				
到達目標					
テキスト・ 参考図書等	高校英文法をひとつひとつわかりやすく。(学研出版) 高校英文法・語法をひとつひとつわかりやすく。(学研出版)				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	50%			
	レポート	%			
	小テスト	30%			
	提出物	%			
	その他	20%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	オリエンテーション			
	2	前期の復習①	品詞・5文型		
	3	前期の復習②	その他		
	4	関係詞①	関係代名詞の用法		
	5	関係詞②	その他の関係代名詞		
	6	関係詞③	関係副詞・関係代名詞との違い		
	7	関係詞④	複合関係詞		
	8	第8章【関係詞】まとめ			
	9	前置詞①			
	10	前置詞②			
	11	重要文法①	接続詞①		
	12	重要文法②	接続詞②		
	13	重要文法③	強調構文		
	14	重要文法④	形式主語・形式目的語		
15	重要文法⑤	間接疑問文			

16	第9章【重要文法】まとめ	
17	語法①	動詞①
18	語法②	動詞②
19	語法③	名詞①
20	語法④	冠詞②
21	語法⑤	形容詞①
22	語法⑥	形容詞②
23	語法⑦	副詞①
24	語法⑧	副詞②
25	語法まとめ	
26	検定問題演習①	
27	検定問題演習②	
28	検定問題演習③	
29	検定問題演習④	
30	後期まとめ	

2025年度

北海道グローバル外語専門学校

韓国語コミュニケーション学科

授業科目 (科目ID)	英語Ⅲ		担当教員 (実務経験)	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	
対象年次・学期	2年	前期	必修・選択区分	必修	単位数 4単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	30回	時間数 60時間
授業目的	英語の単語レベルではなくセンテンスで表現できるよう、基本的な品詞や文型を学び直し、日常の場面に置いて使用する平易な英文を作成できるようになる。				
到達目標					
テキスト・ 参考図書等	TOEIC L&Rテスト 文法問題 での1000問(アスク出版) TOEIC L&Rテスト での模試 リスニング700問(アスク出版) TOEIC L&Rテスト での模試 リーディング700問(アスク出版)				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	%			
	レポート	%			
	小テスト	50%			
	提出物	30%			
	その他	20%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	オリエンテーション			
	2	1年次復習整理①	品詞の理解と整理		
	3	1年次復習整理②	文型の理解と整理		
	4	TOEIC L&Rテスト①	テストの概要		
	5	TOEIC L&Rテスト②	Part5(短文穴埋め問題)の全体像		
	6	第1章品詞問題	品詞問題の解き方		
	7	トレーニング①	品詞練習問題①		
	8	トレーニング②	品詞練習問題②		
	9	トレーニング③	品詞練習問題③		
	10	トレーニング④	品詞練習問題④		
	11	Part5品詞問題確認テスト			
	12	第2章動詞問題	動詞問題の解き方		
	13	トレーニング①	動詞練習問題①		
	14	トレーニング②	動詞練習問題②		
15	トレーニング③	動詞練習問題③			

16	Part5動詞確認テスト	
17	第3章前置詞or接続詞問題	前置詞or接続詞問題の解き方
18	トレーニング①	前置詞接続詞問題①
19	トレーニング②	前置詞接続詞問題②
20	トレーニング③	前置詞接続詞問題③
21	Part5前置詞・接続詞確認テスト	
22	リスニング対策①	リスニング練習問題①
23	リスニング対策②	リスニング練習問題②
24	リスニング対策③	リスニング練習問題③
25	リスニング対策④	リスニング練習問題④
26	リーディング対策①	リーディング練習問題①
27	リーディング対策②	リーディング練習問題②
28	リーディング対策③	リーディング練習問題③
29	リーディング対策④	リーディング練習問題④
30	TOEIC L&R模試①	

2025年度

北海道グローバル外語専門学校

韓国語コミュニケーション学科

授業科目 (科目ID)	英語Ⅳ		担当教員 (実務経験)	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	
対象年次・学期	2年	後期	必修・選択区分	必修	単位数 4単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	30回	時間数 60時間
授業目的	英語の単語レベルではなくセンテンスで表現できるよう、基本的な品詞や文型を学び直し、日常の場面に置いて使用する平易な英文を作成できるようになる。				
到達目標					
テキスト・ 参考図書等	TOEIC L&Rテスト 文法問題 での1000問(アスク出版) TOEIC L&Rテスト での模試 リスニング700問(アスク出版) TOEIC L&Rテスト での模試 リーディング700問(アスク出版)				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	%			
	レポート	%			
	小テスト	50%			
	提出物	30%			
	その他	20%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	オリエンテーション			
	2	前期復習整理①	品詞問題・動詞問題		
	3	前期復習整理②	前置詞or接続詞・代名詞問題		
	4	第4章代名詞問題	代名詞問題の解き方		
	5	トレーニング①	代名詞問題①		
	6	トレーニング②	代名詞問題②		
	7	トレーニング③	代名詞問題③		
	8	Part5代名詞確認テスト			
	9	第5章前置詞問題	前置詞問題の解き方		
	10	トレーニング①	前置詞練習問題①		
	11	トレーニング②	前置詞練習問題②		
	12	Part5前置詞確認テスト			
	13	第6章関係詞問題	関係詞問題の解き方		
	14	トレーニング①			
15	トレーニング②				

16	Part5関係詞問題確認テスト	
17	第7章ペア表現・語法・数・比較問題	ペア表現・語法・数・比較問題の解き方
18	トレーニング①	ペア表現・語法・数・比較問題①
19	トレーニング②	ペア表現・語法・数・比較問題②
20	トレーニング③	ペア表現・語法・数・比較問題③
21	リスニング対策①	リスニング練習問題①
22	リスニング対策②	リスニング練習問題②
23	リスニング対策③	リスニング練習問題③
24	リスニング対策④	リスニング練習問題④
25	リーディング対策①	リーディング練習問題①
26	リーディング対策②	リーディング練習問題②
27	リーディング対策③	リーディング練習問題③
28	リーディング対策④	リーディング練習問題④
29	TOEIC L&R模試①	
30	TOEIC L&R模試②	

2025年度

北海道グローバル外語専門学校

韓国語コミュニケーション学科

授業科目 (科目ID)	英会話 I		担当教員 (実務経験)	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	
対象年次・学期	1年	通年	必修・選択区分	必修	単位数 4単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	30回	時間数 60時間
授業目的	日常的な場面においてのコミュニケーションが取れるレベルの会話力を習得する。場面にあった英文の作成スキルや発音を練習する。				
到達目標					
テキスト・ 参考図書等	Headway Basic 5th edition				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	60%			
	レポート	%			
	小テスト	%			
	提出物	10%			
	その他	30%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	初級 Unit1	Hello		
	2	初級 Unit2	YourWorld		
	3	初級 Unit3	All About You		
	4	初級 Unit4	Family and Friends		
	5	初級 Unit5	Things I like		
	6	Speaking Test	Mid-Term Speaking Test		
	7	Test Practice	Speaking Test Practice		
	8	Speaking Test			
	9	初級 Unit6	Everyday		
	10	初級 Unit7	Favorite Things		
	11	初級 Unit8	Home sweet Home		
	12	初級 Unit9	Past Times		
	13	Speaking test preparation			
	14	Final Speaking Test			
15	Final make up tests				

16	中級 Unit1	What's your story
17	中級 Unit2	Language matters
18	中級 Unit3	Just a job?
19	中級 Unit4	Tales of the unexpected
20	中級 Unit5	Rights and wrongs
21	Speaking Test	Mid-Term Speaking Test
22	Test Practice	Speaking Test Practice
23	Speaking Test	
24	中級 Unit6	Easier said than done
25	中級 Unit7	Best years of your life
26	中級 Unit8	Future friendly
27	中級 Unit9	Caring and sharing
28	Speaking test preparation	
29	Final Speaking Test	
30	Final make up tests	

2025年度

北海道グローバル外語専門学校

韓国語コミュニケーション学科

授業科目 (科目ID)	英会話Ⅱ		担当教員 (実務経験)	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	
対象年次・学期	2年	通年	必修・選択区分	必修	単位数 4単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	30回	時間数 60時間
授業目的	日常的な場面においてのコミュニケーションが取れるレベルの会話力を習得する。場面にあった英文の作成スキルや発音を練習する。				
到達目標					
テキスト・ 参考図書等	Headway Basic 5th edition				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	60%			
	レポート	%			
	小テスト	%			
	提出物	10%			
	その他	30%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	中上級 Unit1	Home and away		
	2	中上級 Unit2	The ends of Earth		
	3	中上級 Unit3	The kindness of strangers		
	4	中上級 Unit4	A pack of lies		
	5	中上級 Unit5	A future perfect		
	6	Speaking Test	Mid-Term Speaking Test		
	7	Test Practice	Speaking Test Practice		
	8	Speaking Test			
	9	中上級 Unit6	Making it big		
	10	中上級 Unit7	Let there be love!		
	11	中上級 Unit8	Going to extremes		
	12	中上級 Unit9	The good old days		
	13	Speaking test preparation			
	14	Final Speaking Test			
15	Final make up tests				

16	上級 Unit1	What's makes us human?
17	上級 Unit2	In so many words
18	上級 Unit3	Enough is enough
19	上級 Unit4	Not all it seems
20	上級 Unit5	Culture clashes
21	Speaking Test	Mid-Term Speaking Test
22	Test Practice	Speaking Test Practice
23	Speaking Test	
24	上級 Unit6	Fruits of War
25	上級 Unit7	Lighten up
26	上級 Unit8	Gender matters
27	上級 Unit9	The sound of music
28	Speaking test preparation	
29	Final Speaking Test	
30	Final make up tests	

2025年度

北海道グローバル外語専門学校

韓国語コミュニケーション学科

授業科目 (科目ID)	英語試験対策講習 I		担当教員 (実務経験)	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	
対象年次・学期	1年	通年	必修・選択区分	必修	単位数 2単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	15回	時間数 30時間
授業目的	習得した英語力のレベル指針として受験する英語系検定試験の対策を行う。英検準2級または2級、TOEIC受験などを目標とする。				
到達目標					
テキスト・ 参考図書等					
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	%			
	レポート	%			
	小テスト	50%			
	提出物	%			
	その他	50%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	オリエンテーション 対策演習①	英検準2級単語の確認 リスニング練習		
	2	対策演習②	英検準2級単語の確認 長文解説 リスニング練習		
	3	対策演習③	英検準2級単語の確認 長文解説 会話表現の確認		
	4	模試	英検過去問演習 単語テスト		
	5	対策演習④	英検準2級単語の確認 長文解説 リスニング練習		
	6	対策演習⑤	英検準2級単語の確認 長文解説 会話表現の確認		
	7	模試	英検過去問演習 単語テスト		
	8	対策演習⑥	英検準2級単語の確認 長文解説 リスニング練習		
	9	対策演習⑦	英検準2級単語の確認 長文解説 会話表現の確認		
	10	模試	英検過去問演習 単語テスト		
	11	対策演習⑧	英検準2級単語の確認 長文解説 リスニング練習		
	12	対策演習⑨	英検準2級単語の確認 長文解説 会話表現の確認		
	13	模試	英検過去問演習 単語テスト		
	14	対策演習⑩	英検準2級単語の確認 長文解説 リスニング練習		
15	対策演習⑪	英検準2級単語の確認 長文解説 会話表現の確認			

2025年度

北海道グローバル外語専門学校

韓国語コミュニケーション学科

授業科目 (科目ID)	英語試験対策講習Ⅱ		担当教員 (実務経験)	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	
対象年次・学期	2年	通年	必修・選択区分	必修	単位数 2単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	15回	時間数 30時間
授業目的	習得した英語力のレベル指針として受験する英語系検定試験の対策を行う。英検準2級または2級、TOEIC受験などを目標とする。				
到達目標					
テキスト・ 参考図書等	TOEICテスト完全攻略リーディング、はじめてのTOEIC模試、Listening BOX For TOEIC				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	%			
	レポート	%			
	小テスト	50%			
	提出物	%			
	その他	50%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	オリエンテーション			
	2	TOEIC対策①	TOEIC対策 リスニング		
	3	TOEIC対策②	TOEIC対策 Part5&Part7 文法(品詞)		
	4	TOEIC対策③	TOEIC対策 Part5&Part8 文法(代名詞)		
	5	TOEIC対策④	TOEIC対策 リスニング		
	6	TOEIC対策⑤	TOEIC対策 Part5&Part8 文法(比較)		
	7	TOEIC対策⑥	TOEIC対策 Part5&Part9 文法(形容詞)		
	8	TOEIC対策⑦	TOEIC対策 リスニング		
	9	TOEIC対策⑧	TOEIC対策 Part5&Part9 文法(副詞)		
	10	TOEIC対策⑨	TOEIC対策 Part5&Part10 文法(時制)		
	11	TOEIC対策⑩	TOEIC対策 リスニング		
	12	TOEIC対策⑪	TOEIC対策 Part5&Part10 文法(不定詞)		
	13	TOEIC対策⑫	TOEIC対策 Part5&Part11 文法(コロケーション)		
	14	TOEIC対策⑬	TOEIC対策 Part5&Part12 文法(接続詞)		
15	まとめ				

授業科目 (科目ID)	キャリアデザイン I	担当教員 (実務経験)	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>		
対象年次・学期	1年 通年	必修・選択区分	必修	単位数	2単位
授業形態	講義	授業回数(1回90分)	15回	時間数	30時間
授業目的	自分自身を理解した上で、自己の生き方・働き方について考え、設計・再設計をする。学んでいるスキルをどう生かすかを考え、卒業後の進路を確定する。				
到達目標	授業の学びを通し、具体的なキャリアをイメージし、今後の課題を見出し、目的意識を持った「学生生活」を組み立てる。				
テキスト・ 参考図書等	「新自分デザイン・ブック」東田普三著 社会人基礎力が身につくキャリアデザインブック(自己理解編)寿山泰二 社会人基礎力が身につくキャリアデザインブック(社会理解編)寿山泰二				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	%	グループワーク、ディスカッションへの参加等を評価 課題の提出に加え、プレゼンテーションをその他評価対象とし総合評価する		
	レポート	%			
	小テスト	%			
	提出物	60%			
	その他	40%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	オリエンテーション	科目シラバスの説明 自己紹介 アンケートの実施		
	2	自己理解①	グループワーク 自己開示について学ぶ		
	3	自己理解②	「自分史」を作成し、グループ内で共有することで自己認識を得る		
	4	自己理解③	「自分史」をもとに自己PRシートの作成を行う		
	5	学校生活を考える①	学校生活2年間で身につけるべき知識と成長について検証する		
	6	学校生活を考える②	「本学科での学び」についてグループ内で意見を共有する		
	7	総括①	「自己理解」および「本学科での学び」について総括を行う		
	8	講演	韓国留学経験者を招き、講演いただく		
	9	社会を知る①	グループワーク テーマを決め社会調査を行う		
	10	社会を知る②	グループワーク 社会調査を行う		
	11	社会を知る③	グループワーク 社会調査を行う		
	12	社会を知る④	グループワーク 社会調査をもとにプレゼン準備を行う		
	13	プレゼン①	グループごとにプレゼンテーションの実施		
	14	プレゼン②	グループごとにプレゼンテーションの実施		
15	総括②	授業全体の振り返りとフィードバック			

授業科目 (科目ID)	キャリアデザインⅡ	担当教員 (実務経験)	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>		
対象年次・学期	2年 通年	必修・選択区分	必修	単位数	2単位
授業形態	講義	授業回数(1回90分)	15回	時間数	30時間
授業目的	自分自身を理解した上で、自己の生き方・働き方について考え、設計・再設計をする。学んでいるスキルをどう生かすかを考え、卒業後の進路を確定する。				
到達目標	授業の学びを通し、具体的なキャリアをイメージし、今後の課題を見出し、目的意識を持った「学生生活」を組み立てる。				
テキスト・ 参考図書等	「新自分デザイン・ブック」東田普三著 社会人基礎力が身につくキャリアデザインブック(自己理解編)寿山泰二 社会人基礎力が身につくキャリアデザインブック(社会理解編)寿山泰二				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	%	グループワーク、ディスカッションへの参加等を評価 課題の提出に加え、プレゼンテーションをその他評価対象とし総合評価する		
	レポート	%			
	小テスト	%			
	提出物	60%			
その他	40%				
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	オリエンテーション			
	2	社会人になるための基礎知識1	中国語講座①		
	3	社会人になるための基礎知識2	中国語講座②		
	4	社会人になるための基礎知識3	中国語講座③		
	5	社会人になるための基礎知識4	異文化理解		
	6	社会人になるための基礎知識5	環境と人間		
	7	社会人になるための基礎知識6	ITと情報社会		
	8	情報共有1	就職活動状況確認1		
	9	社会人になるための基礎知識7	生物と自然		
	10	社会人になるための基礎知識8	心理と哲学		
	11	社会人になるための基礎知識9	教育と学び		
	12	社会人になるための基礎知識10	報道とマスコミ		
	13	社会人になるための基礎知識11	科学と技術		
	14	社会人になるための基礎知識12	現代の社会		
15	総括				

2025年度

北海道グローバル外語専門学校

韓国語コミュニケーション学科

授業科目 (科目ID)	学科総合学習 I		担当教員 (実務経験)	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	
対象年次・学期	1年	通年	必修・選択区分	必修	単位数 2単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	15回	時間数 30時間
授業目的	自分自身を理解した上で、自己の生き方・働き方について考え、設計・再設計をする。学んでいるスキルをどう生かすかを考え、卒業後の進路を確定する。				
到達目標					
テキスト・ 参考図書等					
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	%			
	レポート	%			
	小テスト	%			
	提出物	%			
	その他	100%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する		
	2	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する		
	3	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する		
	4	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する		
	5	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する		
	6	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する		
	7	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する		
	8	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する		
	9	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する		
	10	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する		
	11	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する		
	12	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する		
	13	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する		
	14	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する		
15	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する			

2025年度

北海道グローバル外語専門学校

韓国語コミュニケーション学科

授業科目 (科目ID)	学科総合学習Ⅱ		担当教員 (実務経験)	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	
対象年次・学期	2年	通年	必修・選択区分	必修	単位数 2単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	15回	時間数 30時間
授業目的	自分自身を理解した上で、自己の生き方・働き方について考え、設計・再設計をする。学んでいるスキルをどう生かすかを考え、卒業後の進路を確定する。				
到達目標					
テキスト・ 参考図書等					
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	%			
	レポート	%			
	小テスト	%			
	提出物	%			
	その他	100%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する		
	2	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する		
	3	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する		
	4	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する		
	5	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する		
	6	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する		
	7	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する		
	8	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する		
	9	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する		
	10	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する		
	11	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する		
	12	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する		
	13	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する		
	14	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する		
15	授業・イベント・就職等に合わせた取り組みを実施	定例授業内で補えない事項を実施する			

2025年度

北海道グローバル外語専門学校

韓国語コミュニケーション学科

授業科目 (科目ID)	短期韓国留学	担当教員 (実務経験)	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>		
対象年次・学期	1年 前期	必修・選択区分	必修	単位数	4単位
授業形態	留学	授業回数(1回90分)	30回	時間数	60時間
授業目的	韓国の語学系教育機関に短期留学を行い、韓国語のスキルアップを行うと同時に、韓国の文化や社会などを直に体験することで、学びのモチベーションとする。				
到達目標					
テキスト・ 参考図書等					
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	%	韓国短期留学プログラムに参加し、課題レポートの提出を持って単位認定とする		
	レポート	30%			
	小テスト	%			
	提出物	%			
	その他	70%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	短期留学プログラム事前準備①	短期留学プログラム事前説明		
	2	短期留学プログラム事前準備②	短期留学プログラム事前学習①		
	3	短期留学プログラム事前準備③	短期留学プログラム事前学習①		
	4	短期留学プログラム参加			
	5	短期留学プログラム参加			
	6	短期留学プログラム参加			
	7	短期留学プログラム参加			
	8	短期留学プログラム参加			
	9	短期留学プログラム参加			
	10	短期留学プログラム参加			
	11	短期留学プログラム参加			
	12	短期留学プログラム参加			
	13	短期留学プログラム参加			
	14	短期留学プログラム参加			
15	短期留学プログラム参加				

16	短期留学プログラム参加	
17	短期留学プログラム参加	
18	短期留学プログラム参加	
19	短期留学プログラム参加	
20	短期留学プログラム参加	
21	短期留学プログラム参加	
22	短期留学プログラム参加	
23	短期留学プログラム参加	
24	短期留学プログラム参加	
25	短期留学プログラム参加	
26	短期留学プログラム参加	
27	短期留学プログラム参加	
28	短期留学プログラム参加	
29	短期留学プログラムまとめ	留学プログラム反省・振り返り
30	短期留学プログラムまとめ	留学プログラム発表会

2025年度

北海道グローバル外語専門学校

韓国語コミュニケーション学科

授業科目 (科目ID)	ビジネスマナー I		担当教員 (実務経験)	矢島 靖子 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>	
対象年次・学期	1年	通年	必修・選択区分	必修	単位数 4単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	30回	時間数 60 時間
授業目的	就職を見据えて日本社会で働く上で必要な一般常識とマナーを理解する。また、グローバルな視点での良好なコミュニケーションを図れる能力を学ぶ。				
到達目標	社会人常識マナー検定3級				
テキスト・ 参考図書等	社会人常識マナー検定テキスト2・3級、プリント				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	70%			
	レポート	%			
	小テスト	30%			
	提出物	%			
	その他	%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	社会常識(社会と組織)①	社会人の自覚、キャリアを理解する。会社組織の成り立ち		
	2	社会常識(社会と組織)②	スキルと能力、変動する社会、雇用形態の多様化		
	3	社会常識(社会と成果)①	目標の重要性、組織目標と個人目標		
	4	社会常識(社会と成果)②	主体性の発揮、組織活性化、企業と経営資源		
	5	社会常識(一般常識)	政治や経済に関する基礎用語、ビジネス用語等		
	6	社会常識(ビジネス計算)	ビジネスにおける計算力、数式を元にした課題の解決		
	7	検定対策①	演習①		
	8	コミュニケーション(ビジネスコミュニケーション)①	慶弔の重要性とポイント、職場のコミュニケーション、組織と人間関係、良い人間関係のためのコミュニケーション		
	9	コミュニケーション(ビジネスコミュニケーション)②	第一印象の重要性、立ち振る舞い、身だしなみ、表情、お辞儀と挨拶、基本の挨拶言葉		
	10	コミュニケーション(社会人にふさわしい言葉遣い)①	敬語(尊敬語・謙譲語)の適切な使い方		
	11	コミュニケーション(社会人にふさわしい言葉遣い)②	職場での言葉遣い、話し方と聞き方、指示の受け方、報告の仕方、連絡の仕方、相談の仕方		
	12	コミュニケーション(ビジネス文書)①	ビジネス文書の書き方と留意点、社内文書の種類・形式		
	13	コミュニケーション(ビジネス文書)②	社内文書作成、報告書、議事録、通知文		
	14	コミュニケーション(ビジネス文書)③	グラフの種類と特徴		
	15	検定対策②	演習②		
	16	ビジネスマナー(職場のマナー)	出勤時から終業時、私語、機密のけじめ		
	17	ビジネスマナー(来客対応)①	上司や担当者との約束がある場合、来客への対応		
18	ビジネスマナー(来客対応)②	受付から見送り、約束のない来客への対応			

19	ビジネスマナー(電話対応)①	受け方の基本手順、名乗りから切り方、伝言メモ
20	ビジネスマナー(電話対応)②	FAXの送信、電話のかけ方と携帯電話の心得
21	ビジネスマナー(交際業務)	慶事のマナー・結婚・吊辞のマナー・病氣見舞い
22	ビジネスマナー(文書類の受け取りと発送 他)	文書の取扱い、郵便の役割、さまざまな配送サービス、オフエンス環境と事務機器
23	検定対策③	演習③
24	検定対策④	総合演習①
25	検定対策⑤	総合演習②
26	検定対策⑥	総合演習③
27	検定対策⑦	総合演習④
28	検定対策⑧	総合演習⑤
29	検定対策⑨	総合演習⑥
30	検定対策⑩	総合演習⑦

2025年度

北海道グローバル外語専門学校

韓国語コミュニケーション学科

授業科目 (科目ID)	ビジネスマナーⅡ		担当教員 (実務経験)	矢島 靖子 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>		
対象年次・学期	2年	通年	必修・選択区分	必修	単位数	4単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	30回	時間数	60 時間
授業目的	就職を見据えて日本社会で働く上で必要な一般常識とマナーを理解する。また、グローバルな視点での良好なコミュニケーションを図れる能力を学ぶ。					
到達目標						
テキスト・ 参考図書等	サービス接客検定2級・3級テキスト&問題集(成美堂出版)					
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準			
	試験	70%				
	レポート	%				
	小テスト	30%				
	提出物	%				
	その他	%				
履修上の 留意事項						
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容			
	1	接客サービスとは	接客サービスの重要性 サービスとマナーの違い			
	2	サービススタッフの資質①	サービススタッフの心構え			
	3	サービススタッフの資質②	サービススタッフの所作・身だしなみ			
	4	専門知識①	サービスの意義と機能			
	5	専門知識②	サービスの種類①			
	6	専門知識③	サービスの種類②			
	7	専門知識④	サービスの種類③			
	8	専門知識⑤	サービスの種類④			
	9	専門知識⑥	覚えておきたい商業・経済用語			
	10	一般知識①	ことわざ・慣用句			
	11	一般知識②	特殊な呼び方・名称・数え方			
	12	一般知識③	カタカナ用語・国際用語略語			
	13	対人技能①	接客者としての受け応え			
	14	前半まとめ	復習問題			
	15	対人技能②	接客者としてのマナー			
	16	対人技能③	人間関係の基本			
	17	対人技能④	接客用語・敬語			
18	対人技能⑤	尊敬語・謙譲語				

19	実務技能①	問題処理
20	実務技能②	環境を整備する
21	実務技能③	金銭の受け渡し
22	実務技能④	金品の搬送・管理
23	実務技能⑤	社交儀礼の業務
24	後半まとめ	復習問題
25	模試①	サービス接遇検定3級・2級
26	模試②	サービス接遇検定3級・2級
27	模試③	サービス接遇検定3級・2級
28	模試④	サービス接遇検定3級・2級
29	模試⑤	サービス接遇検定3級・2級
30	まとめ	

授業科目 (科目ID)	情報基礎スキル(Word) I		担当教員 (実務経験)	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	
対象年次・学期	1年	前期	必修・選択区分	必修	単位数 2単位
授業形態	演習		授業回数(1回90分)	15回	時間数 30時間
授業目的	Window's OSを使用したPC操作を理解し、アプリケーションウェアWordを使って基本的な社内文書および社外文書を作成できるスキルを身に付ける。実践を重ね、最終的には検定資格試験受験を目指す。				
到達目標	Word文書処理技能認定試験3級合格を目指す				
テキスト・参考図書等	Word2019クイックマスター<基本編> Word文書処理技能認定試験3級問題集【2019対応】				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	%			
	レポート	%			
	小テスト	30%			
	提出物	50%			
	その他	20%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	Word2019の基本操作①	Wordの起動、画面構成、基本操作を確認し、文字の入力を行う。		
	2	Word2020の基本操作②	入力方式の確認、IMEパッドを利用した文字入力		
	3	Word2021の基本操作③	ファイルの保存、読み込みとページ設定		
	4	文書の作成①	基本的な文書の構成		
	5	文書の作成②	右揃え、左揃え、センタリング		
	6	文書の作成③	文字の拡大縮小、文字装飾		
	7	表の活用①	表を活用した文書の作成		
	8	表の活用②	表の編集		
	9	画像・図形の利用①	画像や図形の利用		
	10	画像・図形の利用②	オンライン画像の利用		
	11	文書編集	ページ設定、レイアウト、タブ設定、段落書式		
	12	実践練習①	試験問題を意識した実践練習		
	13	実践練習②	試験問題を意識した実践練習		
	14	社内向け文書の作成①	社内文書のルールを理解し、実際に作成を行う		
15	社内向け文書の作成②	社内文書のルールを理解し、実際に作成を行う			

授業科目 (科目ID)	情報基礎スキル(Word) II		担当教員 (実務経験)	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	
対象年次・学期	2年	前期	必修・選択区分	必修	単位数 2単位
授業形態	演習		授業回数(1回90分)	15回	時間数 30時間
授業目的	Window's OSを使用したPC操作を理解し、アプリケーションウェアWordを使って基本的な社内文書および社外文書を作成できるスキルを身に付ける。実践を重ね、最終的には検定資格試験受験を目指す。				
到達目標	Word文書処理技能認定試験2級取得を目指す				
テキスト・参考図書等	Word2019クイックマスター<応用編> Word文書処理技能認定試験1・2級問題集【2019対応】				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	%			
	レポート	%			
	小テスト	20%			
	提出物	50%			
	その他	30%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	書式の設定①	文書ファイルの挿入 書式の設定とコピー		
	2	書式の設定②	段落番号の作成 段組み、ドロップキャップの設定		
	3	文書の校正①	検索/置換/ジャンプ 文字種の変換 文書の校正		
	4	文書の校正②	入力補助機能の活用 コメントの挿入削除		
	5	表の作成①	表の作成・編集・スタイル		
	6	表の作成②	表内の配置と並べ替え、計算 文書と表のレイアウト		
	7	見栄えの良い文書の作成①	グリッド線表示 SmartArtの挿入 図形の回転・変形		
	8	見栄えの良い文書の作成②	画像挿入と調整 オブジェクトの整列とグループ化 ページ罫線の設定		
	9	縦書き文書の作成	縦書き文書 縦中横の設定と書式変更		
	10	その他の機能①	Excelデータの貼り付け 差し込み印刷		
	11	その他の機能②	ヘッダーとフッターの設定 共有と保存 PDF形式での保存		
	12	アプリケーションの活用①	新聞製作①		
	13	アプリケーションの活用②	新聞製作①		
	14	アプリケーションの活用③	招待状を作る①		
15	アプリケーションの活用④	招待状を作る②			

授業科目 (科目ID)	情報基礎スキル(Excel) I		担当教員 (実務経験)	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	
対象年次・学期	1年	後期	必修・選択区分	必修	単位数 2単位
授業形態	演習		授業回数(1回90分)	15回	時間数 30時間
授業目的	Window's OSを使用したPC操作を理解し、アプリケーションウェアExcelの基本的な操作を身に付ける。算術演算子の使用や、目的にあった適切なグラフの作成技法を習得し、最終的には検定資格試験受験を目指す。				
到達目標	Excel®表計算処理技能認定試験3級取得を目指す				
テキスト・参考図書等	Excel2019クイックマスター<基本編> Excel®表計算処理技能認定試験3級問題集【2021対応】				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	%			
	レポート	%			
	小テスト	20%			
	提出物	50%			
	その他	30%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	Excelの基本①	Excelの画面構成 ブックの開閉 セルの選択		
	2	データの編集①	新規ブックの作成 データ入力		
	3	データの編集②	数式の入力 データの移動とコピー ブックの保存		
	4	表の編集①	罫線の設定 Microsoft Seaechの使い方		
	5	表の編集②	セルの書式設定 配置 表示形式の設定 列幅行高さの調整		
	6	ブックの印刷	表示モード野切り替え ページ設定の変更 印刷の実行範囲		
	7	グラフと図形の作成①	グラフの作成と編集		
	8	グラフと図形の作成②	図形の作成		
	9	ブックの利用と管理	ワークシートの管理 ウィンドウの操作		
	10	関数①	統計関数		
	11	関数②	数学 三角関数		
	12	関数③	論理関数 日付関数		
	13	データベース機能①	リストの作成 並べ替え		
	14	データベース機能②	データの抽出 テーブル機能		
15	問題演習	総合学習問題			

授業科目 (科目ID)	情報基礎スキル(Excel) II		担当教員 (実務経験)	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	
対象年次・学期	2年	後期	必修・選択区分	必修	単位数 2単位
授業形態	演習		授業回数(1回90分)	15回	時間数 30時間
授業目的	Window's OSを使用したPC操作を理解し、アプリケーションウェアExcelの基本的な操作を身に付ける。算術演算子の使用や、目的にあった適切なグラフの作成技法を習得し、最終的には検定資格試験受験を目指す。				
到達目標	Excel®表計算処理技能認定試験2級取得を目指す				
テキスト・参考図書等	Excel2021クイックマスター<応用編> Excel®表計算処理技能認定試験1・2級問題集【2021対応】				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	%			
	レポート	%			
	小テスト	20%			
	提出物	50%			
	その他	30%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	入力補助機能①	データ入力の規則 コメント設定 表示形式(ユーザー定義)		
	2	入力補助機能②	条件付き書式の設定 名前のでーぎ データの保護 検索と置換		
	3	関数①	文字列操作関数 データベース関数		
	4	関数②	検索/行列関数 数学/三角関数		
	5	関数③	統計関数 論理関数 日付関数 情報関数		
	6	グラフ機能	グラフの拡張 データ予測		
	7	複数ワークシートの集計	ワークシートの連携とワークシート間の集計		
	8	データベース①	オートフィル データの並べ替え		
	9	データベース②	複雑な条件による抽出 小計機能		
	10	データベース③	小計機能		
	11	データ分析①	ワークシートの分析 ピボットテーブル		
	12	データ分析②	値を代入した表の作成 値の予測		
	13	処理の自動化①	マクロの登録 実行		
	14	アプリケーション活用①	貸出リストの作成		
15	アプリケーション活用②	貸出リストの分析			

2025年度

北海道グローバル外語専門学校

韓国語コミュニケーション学科

授業科目 (科目ID)	異文化コミュニケーション		担当教員 (実務経験)	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	
対象年次・学期	1年	前期	必修・選択区分	必修	単位数 2単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	15回	時間数 30時間
授業目的	言語の違い、文化の違いの枠を超え、多様性を理解するための知識と感性を身に付け、社会の現場において適切な判断と必要な行動が取れる能力を養う。				
到達目標					
テキスト・ 参考図書等	※ グローバル社会における異文化コミュニケーション―身近な「異」から考える」「異文化コミュニケーション・トレーニング ―「異」と共に成長する」 「異文化理解入門」「改訂版 多文化共生のコミュニケーション」				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	%	評価試験・小テスト・その他(出席状況を含む授業態度)を合わせて評価する。		
	レポート	30%			
	小テスト	20%			
	提出物	30%			
	その他	20%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	文化とは	国、文化という枠組みについて 様々な文化と「文化の氷山モデル」		
	2	自分とは何か	アイデンティティについて ジョハリの窓 自己開示		
	3	異文化トレーニング①	異文化シミュレーションゲーム		
	4	異なるという意味	「ファイリング」「ステレオタイプ」「カルチャーショック」「アイデンティティ」について		
	5	差別を考える	「階級差別」「社会差別」「人種差別」「能力差別」 差別と異文化理解		
	6	世界の価値観	「個人主義と集団主義」「性善説と性悪説」「モノクロニックとポリクロニック」		
	7	コミュニケーションの意味	協調性と排他性 高コンテキスト文化と低コンテキスト文化		
	8	言語の役割	ことばの力 外国語を学ぶ意味		
	9	非言語コミュニケーション	沈黙のイメージ 非言語コミュニケーション、メッセージ		
	10	グローバル化の中でのコミュニケーション	情報社会の変化とネット文化 メディアとの関わり		
	11	異文化受容	異文化受容のプロセス		
	12	異と出会う	エポケーとエンパシー		
	13	異文化トレーニング②	グローバルビジネス学科合同授業		
	14	異文化トレーニング③	グローバルビジネス学科合同授業		
15	まとめ				

授業科目 (科目ID)	現代韓国事情		担当教員 (実務経験)	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	
対象年次・学期	1年	通年	必修・選択区分	必修	単位数 2単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	15回	時間数 30時間
授業目的	韓国の現代社会を様々な角度から検証し、理解する。				
到達目標					
テキスト・ 参考図書等					
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	50%	評価試験・小テスト・その他(出席状況を含む授業態度)を合わせて評価する。		
	レポート	%			
	小テスト	40%			
	提出物	%			
	その他	10%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	現代韓国事情ガイダンス	今の韓国のイメージ「韓流」文化の人気と魅力		
	2	韓国のエンターテインメント	ドラマ・映画・芸能界に見る現代韓国社会		
	3	日本文化と韓国文化	日本における「韓流」ブームについて 韓国のエンタメ業界と経済		
	4	統計からみる韓国社会	人口、経済、産業などのデータをもとに現代韓国社会を検証		
	5	韓国文化が形成された経緯	韓国の歴史と文化形成に至る背景を知る		
	6	食文化	韓国の食文化と日本における韓国料理について		
	7	服飾文化	韓国の服飾文化 伝統的衣装から現代のファッションまで		
	8	兵役と厚生	韓国男性の兵役事情と韓国における厚生状況		
	9	教育	韓国社会における教育事情		
	10	生活	居住環境や都市計画		
	11	交流	日韓交流の歴史と現状		
	12	社会	ウリ文化 韓国社会におけるジェンダー		
	13	経済	韓国の産業、経済		
	14	日本社会の中の韓国	在日韓国人について		
	15	総括まとめ	これまでの講義について総括とまとめ		

授業科目 (科目ID)	近代アジア学		担当教員 (実務経験)	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	
対象年次・学期	2年	通年	必修・選択区分	必修	単位数 2単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	15回	時間数 30時間
授業目的	アジアにおける近代史の学習を通して、各国の文化的背景や社会的思想を理解する。				
到達目標					
テキスト・ 参考図書等	※「朝鮮の歴史-先史から現代」(田中俊明 編著)「新版 韓国朝鮮を知る事典」(伊藤亜人ほか 監修)				
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	40%	評価試験・小テスト・その他(出席状況を含む授業態度)を合わせて評価する。		
	レポート	20%			
	小テスト	%			
	提出物	20%			
	その他	20%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	世界の中のアジア	世界的に見たアジア・東アジアの役割を理解する		
	2	現在の東アジア①	地理的観点から東アジアについて理解をする。		
	3	現在の東アジア②	東アジアの政治・外交・経済について学ぶ。		
	4	現在の東アジア③	主に朝鮮半島の政治・外交・経済について学ぶ。		
	5	伝統朝鮮①	ハングル、儒教文化について知る。		
	6	伝統朝鮮②	ハングル、儒教文化について知る。		
	7	朝鮮の近代史①	統一王朝代		
	8	朝鮮の近代史②	日本統治時代①		
	9	朝鮮の近代史③	日本統治時代②		
	10	解放と南北分断①	朝鮮戦争①		
	11	解放と南北分断②	朝鮮戦争②		
	12	朝鮮半島の「戦後」①	分断国家の行方		
	13	朝鮮半島の「戦後」②	韓国の戦後復興期		
	14	朝鮮半島の「戦後」③	1980年以降の韓国情勢		
15	学習内容の確認・まとめ				

授業科目 (科目ID)	韓国POPカルチャー		担当教員 (実務経験)	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	
対象年次・学期	1年	前期	必修・選択区分	必修	単位数 2単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	15回	時間数 30時間
授業目的	ダンス・エンターテインメント・美容など、日本をはじめ世界的にブームとなっている韓国のPOPカルチャーに触れ、韓国社会についてより深く理解する。				
到達目標					
テキスト・ 参考図書等					
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	%			
	レポート	30%			
	小テスト	20%			
	提出物	20%			
	その他	30%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	美容・コスメ①	韓国美容やコスメなどについて学ぶ		
	2	美容・コスメ②	韓国美容やコスメなどについて学ぶ		
	3	映像(ドラマ・映画)①	韓国ドラマや映画などのエンターテインメント産業について学ぶ		
	4	映像(ドラマ・映画)②	韓国ドラマや映画などのエンターテインメント産業について学ぶ		
	5	映像(ドラマ・映画)③	韓国ドラマや映画などのエンターテインメント産業について学ぶ		
	6	K-POPミュージック①	韓国の音楽業界について学ぶ		
	7	K-POPミュージック②	韓国の音楽業界について学ぶ		
	8	K-POPダンス①	K-POPダンスについて、体験を通し学ぶ		
	9	K-POPダンス②	K-POPダンスについて、体験を通し学ぶ		
	10	K-POPダンス③	K-POPダンスについて、体験を通し学ぶ		
	11	フードカルチャー①	韓国グルメの流行を知り、食のトレンドを学ぶ		
	12	フードカルチャー②	韓国グルメの流行を知り、食のトレンドを学ぶ		
	13	K-グラフィック・デザイン・アート①	K-グラフィックとよばれる韓国流アートについて学ぶ		
	14	K-グラフィック・デザイン・アート②	K-グラフィックとよばれる韓国流アートについて学ぶ		
15	まとめ 報告会	韓国のPOPカルチャーについて各自取り組みを行い報告会を行う			

授業科目 (科目ID)	韓国文化		担当教員 (実務経験)	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	
対象年次・学期	2年	前期	必修・選択区分	必修	単位数 2単位
授業形態	講義		授業回数(1回90分)	15回	時間数 30時間
授業目的	衣・食・住など生活の基本となる韓国の文化を各種体験などを通じて理解する。				
到達目標					
テキスト・ 参考図書等					
評価方法・ 評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	50%	評価試験・小テスト・その他(出席状況を含む授業態度)を合わせて評価する。		
	レポート	%			
	小テスト	20%			
	提出物	20%			
	その他	10%			
履修上の 留意事項					
履修主題・ 履修内容	回数	履修主題	履修内容		
	1	オリエンテーション			
	2	日韓両国「近くて遠い国」	近くて遠い国といわれる所以		
	3	メディアから見る韓国①	韓国社会の日常・生活・文化		
	4	メディアから見る韓国②	兵役・食文化		
	5	日本における韓国①	在日韓国・朝鮮人の歴史		
	6	日本における韓国②	日本におけるコリアンタウン		
	7	韓国文化と日本社会の融合①	コリアンタウンの韓国食文化		
	8	日本における韓国文化の歴史	差別から受容まで		
	9	日韓文化移動①	食文化の交流①		
	10	日韓文化移動②	食文化の交流②		
	11	日韓文化移動③	韓流①		
	12	日韓文化移動④	韓流②		
	13	日韓文化移動⑤	「観光」から見る文化交流		
	14	グループワーク	「観光」から見る日韓交流促進について		
15	プレゼンテーション				